

# 履 歴 書

平成 30 年 6 月 14 日現在

ふりがな	いとう りょうすけ
氏 名	伊藤 僚亮
平成 2 年 12 月 14 日生 (満 27 歳)	※ 男 女

写真をはる位置

写真をはる必要がある場合

1. 縦 36～40 mm  
横 24～30 mm
2. 本人半身胸から上
3. 裏面のりづけ

ふりがな	あいちけんなごやしながわたんごちょう ちょうめ	電話
現住所 〒454-0045	愛知県名古屋市中川区丹後町 1 丁目 91	052-353-0731
ふりがな		電話
連絡先 〒	同上	090-6595-7095

年	月	学歴・職歴 (各別にまとめて書く)
		左言詰め 学歴
平成 18	3	← 名古屋市立八幡中学校 卒業
平成 18	4	← 私立名古屋高等学校 普通科 入学
平成 21	3	← 私立名古屋高等学校 普通科 卒業
平成 21	4	← 中部大学 工学部 応用化学科 入学
平成 25	3	← 中部大学 工学部 応用化学科 卒業
平成 25	4	← 中部大学大学院 工学研究科 応用化学専攻 入学
平成 27	3	← 中部大学大学院 工学研究科 応用化学専攻 卒業
		職歴
平成 27	4	株式会社 佐藤鉄工所 入社
		製造業 従業員数 : 120 名
		製造担当として、射出成形機の組立などを行う
平成 27	5	一身上の都合により退職
平成 27	5	WDB エウレカ株式会社 入社
		ブラザー工業株式会社に派遣
		所属部署 : メカシステム第 1 開発部
		担当業務 : 試作品の作成・評価及び報告書の作成
		現在に至る

年	月	学歴・職歴（各別にまとめて書く）
年	月	免許・資格
平成 16	7	← 実用英語技能検定 3 級 取得
平成 25	3	← 日本技術者教育認定機構 修習技術者 認定
平成 25	9	← 第一種普通自動車運転免許 取得
平成 30	5	← 甲種危険物取扱者 取得

通勤時間	扶養家族数（配偶者を除く）	配偶者	配偶者の扶養義務
約 時間 分	0 人	※ 有・無	※ 有・無

趣味・特技 アコースティック・ギター、自作パソコン、デジタルガジェット ・アコースティック・ギター ・自作パソコン ・デジタルガジェット	健康状態 良好
--	------------

志望の動機 現在の派遣先に就業してから間もなく 3 年が経過し、様々な経験とスキルを身に付け、就業先の方々からも頼りにされるようになりましたが、派遣社員という立場のため、業務の幅が狭く、息苦しさをを感じるようになってきました。 そこで、学生時代の高分子化学の研究経験と就業先業務での経験が活かされ、かつ責任ある立場で有用で多様な製品開発が出来るこのお仕事をご紹介いただいてぜひやってみたいと思い、今回応募いたしました。
---

本人希望記入欄（特に給料・職種・勤務時間・勤務地・その他についての希望などがあれば記入） 貴社の規定に従います。

## 職務経歴書

平成 30 年 6 月 14 日

氏名 伊藤 僚亮

### 【職歴要約】

ブラザー工業株式会社に派遣されで約 3 年にわたり、主にプリンタ関連の新規開発業務に従事してきました。業務としてはサンプルの作成・評価、またそれらのサンプルの試作機を用いた実機上での評価を行ってきました。

### 【職務経歴】

株式会社 佐藤鉄工所（2015 年 4 月～2015 年 5 月）

事業内容：超大型品加工の受注、各種機械装置の設計、製作

各種機械装置の改造、オーバーホール

資本金：4,500 万円、売上高：27 億円（16 年度）、従業員数：120 名

2015 年 4 月

入社、製造部に配属

・主に CFRP（炭素繊維強化プラスチック）射出成形機の組立作業に従事

ブラザー工業株式会社（2015 年 5 月～現在）WDB エウレカ株式会社より派遣

事業内容：プリンター、ミシン、工作機械等の製造・販売（東証 1 部上場）

資本金：19,209 百万円、売上高：641,185 百万円（16 年度）、従業員数：3,828 名

2015 年 5 月

WDB エウレカ株式会社入社、ブラザー工業株式会社へ派遣

メカシステム第 1 開発部に配属（TM(チーム・マネージャー)以下 12 名）

プリンタ関連の新規開発関連の業務に従事

- ・試作サンプルの作成、評価
- ・試験機を用いたサンプルの実機評価



【資格、~~特技~~】

甲種危険物取扱者（平成 30 年 5 月取得）

第一種普通自動車運転免許（平成 25 年 9 月 取得）

日本技術者教育認定機構 修習技術者（平成 25 年 3 月 認定）

実用英語技能検定 3 級（平成 16 年 7 月 取得）

【パソコンスキル】

Word、Excel、PowerPoint

平成〇年 第45回 中部〜大会にて  
東海〜発表賞 受賞

学生時代は、フェノール類とジヒドロキシナフタレンとの酸化カップリング  
共重合というテーマで研究をしておりました。

【自己PR】 【口頭発表】

学生時代にはフェノール類とジヒドロキシナフタレンとの酸化カップリング共重合という  
テーマを与えられ、指導教授の先生が赴任されたばかりで自分より上の先輩がいない状態  
でどのように進めてゆくか手探りで、徐々に結果を出せるようになり、大学院 2 年の  
際には第 45 回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会での口頭発表において東海高分子優  
秀学生発表賞を受賞されるまでになりました。

→ 受賞とすることができました。

【自己PR】

現職では派遣社員として、限られたの仕事幅でルーチンをこなすのみではなく、化学以外にも機  
械や電気の分野の知識を求められるような業務も行うなど幅広く仕事をさせていただきました。

更に実際の業務では指示されたことを行うのみではなく、実験計画の立案の際に相談やア  
ドバイスなどを求められることも多くなり、さらに実施する際もほとんど一人で最後まで  
作業を任せられるまでに成長することができ、今では自分がいないとチームの業務が回ら  
なくなるとまで言われるようになりました。

意気込みなど、最後の一言。

私は、  
どのような研究や業務であっても、自分の得意分野の殻に閉じこもらず、かつこれまで得  
た経験や知識を活かして業務を進めて行けるのが自分の強みであると思っております。

〜ことにかけています。

以上